

「ついで」を考えた」

「現在、高さ18歳の鉄を拠点に、商店街や街歩きとくに三國志の人物の石像を配置している。ただ、こうした

を備えるだけでは活性化は長続きしない。やはり戦術の質の高さが求められる。地域戦略の担い手として地域住民・産業一体となって民間主導でやっているからこそ、

「今後は、旧小学校の物をリニューアルした「ロボット工房や西日取大級のアニメーションスタジオなどを立ち上りいく計画で、まだまだ試力ある街づくりを推している」と述べた。

# 「食育フェア」に出展

## 東京Xがおいしさを訴求

楽しみながら食を育もうと東京都は10月10日、東京都の代々木公園ケヤキ並木通りなどで東京食育フェアを開催した。小雨もよつた当初の天気も時間とともに回復して晴天となった会場には、多くの食育関連ブースが展示された。

また、特設会場で実際に東京Xを使ってのスライスの実演やしゃぶしゃぶの試食も行われた。試食には1頭分の豚肉がしゃぶしゃぶ用で提供スライスの実演なども行われた



大阪府食肉事業協同組合豊中支部(藤岡信夫支部長)は10月1日、豊中市のサルーンフジで10月定例会を開催した。議題としてあがったのは次の4点。①ロープライスセールの販売商品②日帰り研修旅行③組合本部からのお知らせ④くらし応援キヤンペーンについて

## 日帰り研修決める

月例会 大阪組合豊中支部

大阪府食肉事業協同組合豊中支部(藤岡信夫支部長)は10月1日、豊中市のサルーンフジで10月定例会を開催した。

12月には市の振興事業にも参加する



「今後は、旧小学校の物をリニューアルした「ロボット工房や西日取大級のアニメーションスタジオなどを立ち上りいく計画で、まだまだ試力ある街づくりを推している」と述べた。



美味 神戸ビーフの世界

# 神戸ビーフの世界

## 帝神畜産の外池氏発行

主な内容をみると、

また、兵庫県立農林

最初にイラストでみる「神戸ビーフのQ&A」からはじまり、神戸ビーフの歴史などが分り、なぜ神戸ビーフが重宝されているのか解説されている。

さらに、次の章では神戸ビーフの生産に携わっている生産農家の

水産技術センター畜産技術センターの岡章生主任研究員が「神戸ビーフ・但馬牛講座」と題し、神戸牛・但馬牛の歴史、血統を語るとともに、神戸ビーフのおいしさを数値的に証明している。

外池社長のインタビューが掲載されており、外池社長の神戸ビーフに対する「熱き思い」が語られている。このほか、神戸ビーフを提唱するレストランの紹介や、神戸ビーフを使った料理レシピなどが満載されている。

同書はA4判、80頁、オールカラー刷り、本体価格は9250円(税込)まで。

円。一般の書店でも販売しているが、購入などの詳細は神戸つ子出版(神戸市中央区御幸通6-1-20) 電話(078)2605-0155、帝神畜産(神戸市西区見津が丘3丁目13-1、電話(078)994-9891、FAX(078)994-9890)まで。

①の10月の共同仕入れ・廉価販売(ロープライスセール)商品の発注先メーカーは、タケタハムに決定した。②は毎年企画されており、今回は大阪府箕面市まで、11月21日発売を予定している。

7土曜ロンドン